

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年2月2日(金)7時00分時点
国土交通省・石川県

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、11方向で通路を確保。
- 孤立集落は1/19に実質的に解消。引き続き、水道・電力などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

主要な幹線道路における緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮:約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	11方向

※1:輪島市門前町～珠洲市役所、※2:内陸側・海側の両方

孤立地区数の推移※3

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月29日16時	実質的に解消 (3地区10人)※4

※3:内閣府防災資料より
※4:避難の意向なし

生活インフラ復旧に必要な重要箇所の緊急復旧状況※5

優先復旧の要望数	43箇所
うち完了数	25箇所(約6割)

※5:水道、電力、通信、放送事業者より聞き取り

写真① 国道249号中屋トンネル



写真③ 国道249号法面崩落



写真④ 国道249号大谷ループ橋



写真⑤ 国道249号大谷トンネル



写真② 国道249号緊急復旧完了



凡例

- (Blue line): 国交省対応 (走行可能)
- (Brown line): 県対応 (走行可能・この他にも作業を実施)
- (Green line): 自衛隊対応 (走行可能)
- (Red line): 自動車専用道路 (走行可能)
- ≡≡≡ (Red line): 自動車専用道路 (走行不可)
- × (Red X): 被災規模 大
- (Red dot): 孤立集落 (内閣府防災資料)
- ★ (Green star): 国復旧業者作業箇所
- (Yellow square): 沿岸部への到達点



令和6年能登半島地震による対応状況

～TEC-FORCE 道路班 活動状況～【中部地方整備局】



石川県
2月3日(土)活動状況
5班：外業

(凡例)
— : 現地調査完了
-- : 調査不能
- - : 調査中
- - : 調査予定

1班 一道路部
2 " 一名国
3 " 一名四
4 " 一浜松
5 " 一高山





令和6年能登半島地震による対応状況

～TEC-FORCE 砂防調査班 活動状況～【北陸地方整備局】

2月3日(土)の活動状況

- ・能登町 被災状況調査(2次調査、3次調査)結果を報告
- ・内業を実施

2月4日(日)の活動予定

- ・珠洲市 被災状況調査(2次調査、3次調査)結果を報告
- ・輪島市 被災状況調査(2次調査、3次調査)結果を報告
- ・穴水町 被災状況調査(2次調査、3次調査)結果を報告
- ・内業を実施



能登町長へ調査結果報告(能登町役場)



令和6年能登半島地震による対応状況 ～TEC-FORCE 河川班 活動状況～【中国地方整備局】

■ 2月4日(日)の活動状況

- ・能登町内で被災状況調査(現地調査)を実施

■ 翌日の活動予定

- ・クロスランドおやべにて内業予定

活動箇所



被災状況調査



令和6年能登半島地震による対応状況 ～TEC-FORCE 港湾空港班 活動状況～【北陸地方整備局】

2月2日(金)、3日(土)、4日(日)の活動状況

- ・飯田港、輪島港における安全対策の実施
- ・飯田港、七尾港における被害状況調査の実施



飯田港における安全対策の実施と被災状況調査



調査箇所: 飯田港、輪島港、七尾港



輪島港における安全対策の実施



七尾港における深淺測量



令和6年能登半島地震による対応状況 ～TEC-FORCE 給水支援班 活動状況～【四国地方整備局】

2月2日(金)、4日(日)の活動状況

- ・活動なし(待機)

2月5日(月)の活動予定

- ・志賀町文化ホール、富来地域活性化センターにて 給水支援(固定給水)
- ・志賀町内にて 巡回給水

2月3日(土)の活動状況

- ・志賀町文化ホール、富来地域活性化センターにて 給水支援(固定給水)
- ・巡回給水 活動なし(待機)



固定給水状況(志賀町文化ホール)

